



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

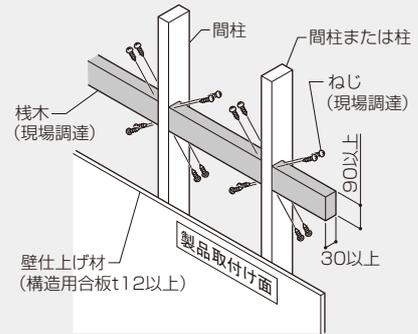
●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

**▲注意** …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

**▲注意**

●一枚棚が落下してケガをするおそれがありますので、下記事項をお守りください。

- ・一枚棚を登る・座るなどの目的で使用しないでください。
- ・専用の一枚棚及び部品以外は使用しないでください。
- ・石こうボードの下地材に直接取付けることはできません。固定位置には、必ず構造用合板(厚さ12mm以上)を固定用下地として取付けてください。
- ・必ず取付け位置に、厚さ30mm×90mm以上の硬木の棧木を設置してください。合板のみの施工では吊下げ強度がたりません。
- ・棧木には、虫食い・くされなどのない物を使用してください。
- ・リフォームなどの場合で棧木位置が壁仕上げ材などで確認できない場合は、壁仕上げ材をはがして棧木位置を確認してください。棧木がない場合は、柱・間柱にねじなどで棧木を取付けてください。



■取付け上へのお願い

- 当製品は屋内用です。屋外には取付けないでください。
- 施工前の保管の際は、ソリ・膨れ・割れ防止のため、下記事項をお守りください。
  - ・直射日光には当てないでください。
  - ・湿度の高い場所には保管しないでください。
  - ・雨や水にぬれる場所には保管しないでください。
  - ・直接地面に置かないでください。
  - ・立掛けて置かないでください。
- 施工の際は、ソリ、材割れ防止の為、部品・部材の固定は必ず下穴をあけ、同梱のねじで固定してください。
- 湿気がこもる外壁裏への設置、多湿の箇所への設置、コンクリートやモルタルへの設置はしないでください。基材のソリ・ねじれ・腐食の原因となります。
- 運搬の際は、キズつけないように取り扱ってください。又、水・直射日光の当たる場所に開梱状態で置かないでください。ソリ・ねじれの原因になります。
- 納品時に一枚棚・部品を検品してください。万一製品に不具合があった場合は、必ず取付け前にお買い求め店までご連絡ください。(取付け後の不具合・キズなどによる交換はできません。)
- 一枚棚を隣接して設置する場合、またはキャビネットと隣接する場合は、上面及び下面を面あわせにしないでください。段差が発生するおそれがあります。
- 取付けの際、床からの高さ及び棚を並列した時の高さは150mm以上離してください。一枚棚固定ねじが取付けできないおそれがあります。
- 壁際(入隅)に設置する場合は、クロスを張る前に取付けてください。クロスが擦れてしまうおそれがあります。先端を持って動かすと上下に動きます。壁際に設置する際は、クロス張り前に接着剤や木ねじ等で側面壁に固定することをおすすめします。
- 壁面に(躯体)に固定する際は、水準器・下げ振りなどで水平・垂直を調整してください。

●本製品のねじ締付け時には、クラッチ付きのドライバーを使用してください。締付けトルクが強過ぎると、ねじの頭がとんだり、つぶれたりする場合があります。

●本製品の組立て・施工時には、同梱の指定ねじを使用してください。他のねじを使用すると、部品・部材の脱落や垂下がり・ゆがみなどの原因となります。

■部材・部品一覧表

一枚棚	

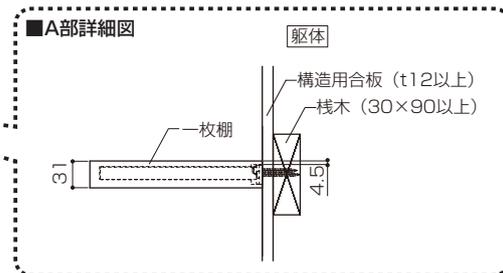
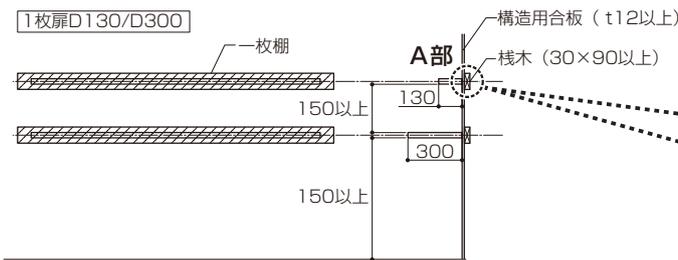
■部品一覧表

部品名	W400~W800	W801~W1400	W1401~W2000	W2001~W2400
固定金具	2	3	4	5
躯体固定ねじ なべタッピンねじ φ4.5×45	8	12	16	20
一枚棚固定ねじ トラスねじM4×12	2	3	4	3
六角レンチ	2	3	4	5
穴埋めシールシート	1	1	1	1

## ■据付け前の準備

- 一枚棚はクロスを張る前に取付けてください。クロスの上から取付けた場合、クロスの厚みによって取付けに影響がでる場合があります。その場合は、設置部分のクロスをはがしてから取付けてください。
- 一枚棚は石こうボードの下地材に直接取付けることはできません。石こうボードに取付けた場合、金具が石こうボードに埋まってしまい、一枚棚が傾くおそれがあります。固定位置には必ず構造用合板（厚さ 12mm 以上）と栈木（厚さ 30mm × 90mm 以上）を固定用下地材として取付けてください。
- 壁が垂直になっている事を確認してください。（壁が傾いていると一枚棚も傾き、収納物が落下する場合があります。）

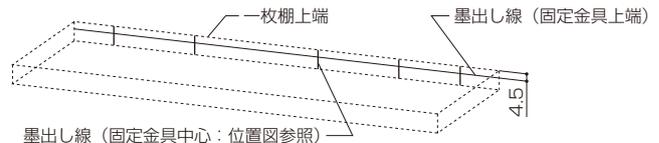
- 壁に不陸があると一枚棚と壁にすき間を生じる場合があります。壁に不陸が無いようにしてください。どうしてもすき間が気になる場合は、シーリング材や充填剤（現場手配）などで埋めてください。
- 床からの高さ及び棚を並列した時の高さは 150mm 以上離してください。一枚棚固定ねじが取付けできないおそれがあります。
- 一枚棚は、積載物の荷重による棚板の垂れ下がり配慮し、物を載せない状態で、先端方向に上向き傾斜がつきやすい仕様になっております。
- 棚板は長さ、奥行きによって傾斜角度が変わってきます。従いまして、横並びにサイズ違いの棚を施工した場合は傾斜の差が出てきます。



## ■取付け手順

### 1 固定金具の位置出し

- ①一枚棚（上端）を取付ける位置から下方に 4.5mm の位置（固定金具上端）に墨出しをしてください。（図-1）
- ②金具固定位置図を確認し、固定金具の中心線を墨出しをしてください。（図-1）



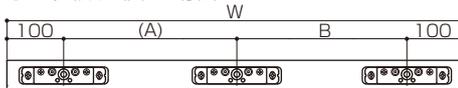
（図-1）

### ■金具固定位置図（正面図）

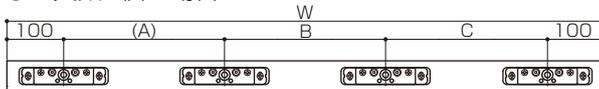
#### ●金具数2個の場合



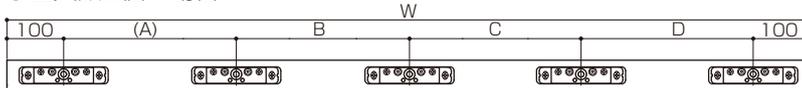
#### ●金具数3個の場合



#### ●金具数4個の場合



#### ●金具数5個の場合



#### ●規格の場合

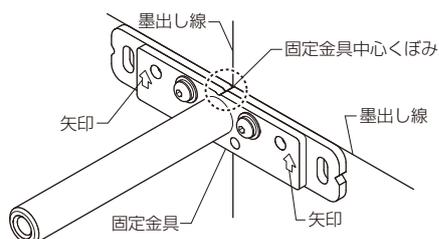
W寸法 (mm)	金具数	A (mm)	B (mm)	C (mm)	D (mm)
800	2	600	-	-	-
1100	3	450	450	-	-
1200	3	500	500	-	-
1350	3	575	575	-	-
1600	4	466	467	467	-
1650	4	484	483	483	-
2000	4	600	600	600	-
2200	5	500	500	500	500
2400	5	550	550	550	550

#### ●特注の場合

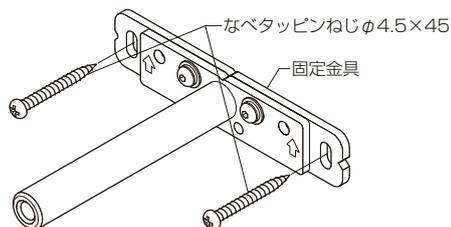
W寸法 (mm)	金具数	A (mm)	B (mm)	C (mm)	D (mm)
400 ≤ W ≤ 800	2	W-200	-	-	-
801 ≤ W ≤ 1099	3	W-600	400	-	-
1100 ≤ W ≤ 1199	3	W-650	450	-	-
1200 ≤ W ≤ 1300	3	W-700	500	-	-
1301 ≤ W ≤ 1375	3	W-775	575	-	-
1376 ≤ W ≤ 1400	3	W-800	600	-	-
1401 ≤ W ≤ 1649	4	W-1134	467	467	-
1650 ≤ W ≤ 1766	4	W-1166	483	483	-
1767 ≤ W ≤ 1900	4	W-1300	550	550	-
1901 ≤ W ≤ 2000	4	W-1400	600	600	-
2001 ≤ W ≤ 2300	5	W-1700	500	500	500
2301 ≤ W ≤ 2400	5	W-1850	550	550	550

## 2 固定金具の取付け

- ① 矢印の向きを上向きにしながら固定金具を墨出し位置に合わせます。中心線と金具部くぼみの位置を合わせます。(図-2)
  - ② 位置を合わせながら、固定金具外側の2カ所に下穴φ 2.5mmを明け、なべタッピンねじφ 4.5 × 45で固定します。(図-3)
- ※金具を壁面にすき間が出ないように固定してください。



(図-2)



(図-3)

お願い

※金具は水平になるように取付けてください。一枚棚本体が取付けできない場合や、傾いて取付けられるおそれがあります。

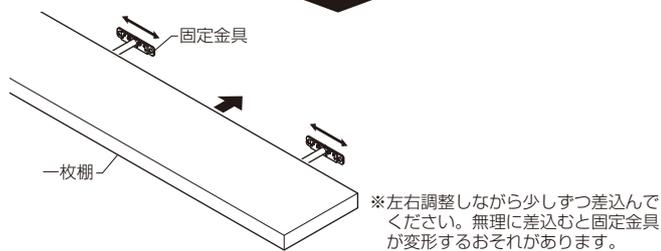


## 3 一枚棚の取付け

- ① 固定金具の左右調整ねじを六角レンチで少し左右に動く程度までゆるめます。(ゆるめる目安：左右調整ねじを0.5回転程度)(図-4)
- ② 固定金具に一枚棚を差し込み、固定金具の丸パイプのピッチと一枚棚のピッチが合っているか確認します。合っていない場合は、固定金具の位置をずらしながら、最後まで一枚棚を入れ込んでください。(図-5)



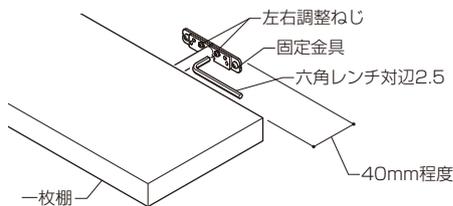
(図-4)



(図-5)

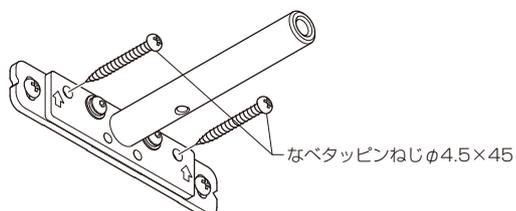
- ③ 固定金具の左右位置が決まったら、一枚棚を40mm程度抜いて、六角レンチで左右調整ねじを固定します。(図-6)

※一枚棚を外しすぎないでください。金具から外れて落下するおそれがあります。



(図-6)

- ④ 一枚棚を取外します。取外し後、固定金具中央部2カ所に下穴φ 2.5mmを明け、なべタッピンねじφ 4.5 × 45で固定します。(図-7)

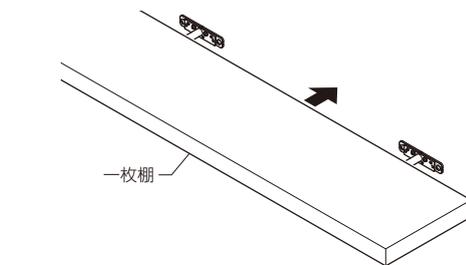


(図-7)

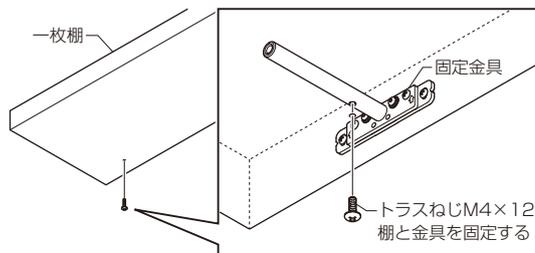
- ⑤ 一枚棚を壁面まで差込みます。(図-8)

- ⑥ 一枚棚を下部の穴からトラスねじ M4 × 12で固定金具に固定します。(図-9)

- ⑦ ねじ穴に穴埋めシールを張ります。(図-10)

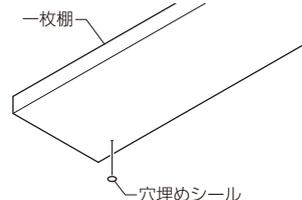


(図-8)



※固定ねじ及び穴埋めシールは、製品に取付ける固定金具の個数分取付けます。ただし固定金具が5個のときは、3カ所固定となります。  
 ※トラスねじは手回しドライバーで固定してください。電動ドライバーやインパクトドライバーで固定するとねじが空転してしまうおそれがあります。  
 ※トラスねじの締忘れをしないようにしてください。一枚棚が外れてしまうおそれがあります。  
 ※金具に棚を固定する際は、棚を壁の奥まで押込み、できる限り壁と棚にすき間ができないような状態で固定してください。

(図-9)

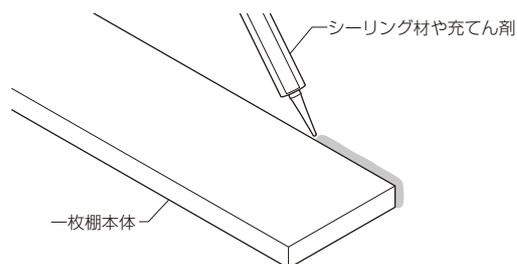


(図-10)

#### 4 取付け後の確認

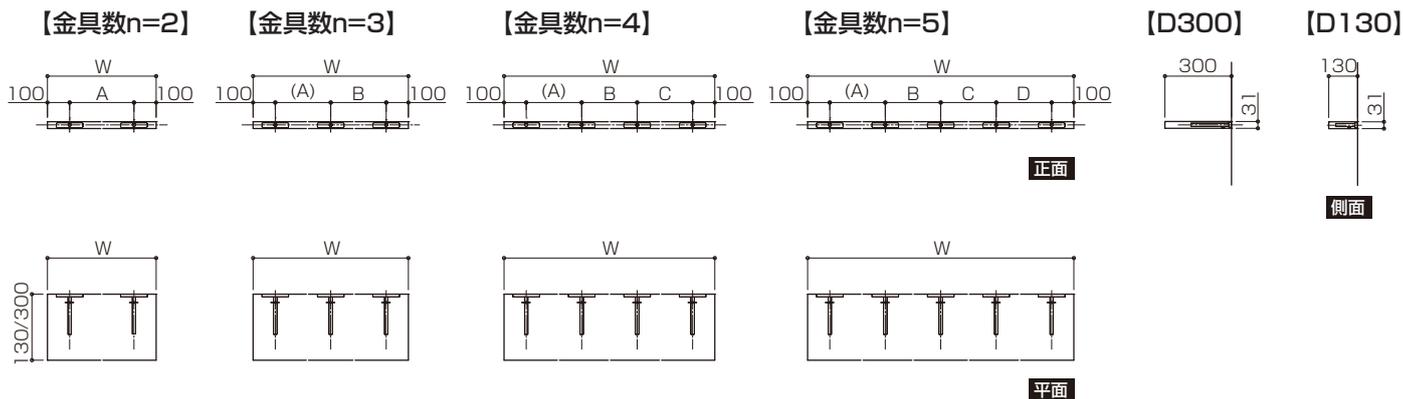
①一枚棚本体と壁にすき間がある場合は、シーリング材や充てん剤（現場手配）ですき間を埋めてください。（図-11）

※シーリング材や充てん剤塗布後は、硬化するまで養生してください。



(図-11)

#### ■納まり図



#### ■設定一覧

##### ●規格の場合

W寸法(mm)	D130	D300	金具数	A(mm)	B(mm)	C(mm)	D(mm)
800	○	○	2	600	—	—	—
1100	○	○	3	450	450	—	—
1200	○	○	3	500	500	—	—
1350	○	○	3	575	575	—	—
1600	○	○	4	466	467	467	—
1650	○	○	4	484	483	483	—
2000	○	○	4	600	600	600	—
2200	○	○	5	500	500	500	500
2400	○	○	5	550	550	550	550

##### ●特注の場合

W寸法(mm)	D130	D300	金具数	A(mm)	B(mm)	C(mm)	D(mm)
400≦W≦800	○	○	2	W-200	-	-	-
801≦W≦1099	○	○	3	W-600	400	-	-
1100≦W≦1199	○	○	3	W-650	450	-	-
1200≦W≦1300	○	○	3	W-700	500	-	-
1301≦W≦1375	○	○	3	W-775	575	-	-
1376≦W≦1400	○	○	3	W-800	600	-	-
1401≦W≦1649	○	○	4	W-1134	467	467	-
1650≦W≦1766	○	○	4	W-1166	483	483	-
1767≦W≦1900	○	○	4	W-1300	550	550	-
1901≦W≦2000	○	○	4	W-1400	600	600	-
2001≦W≦2300	○	○	5	W-1700	500	500	500
2301≦W≦2400	○	○	5	W-1850	550	550	550